

三菱グラフィック オペレーションターミナル テクニカルニュース

No. PLC-D-423 1/6

2002年 7月

表 題 バックライト交換時の注意事項

適用機種 A975GOT, A970GOT

三菱グラフィックオペレーションターミナルMELSEC-GOTシリーズに格別の御愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

GOTの一部の機種において、GOTのバックライトを従来の交換方法では、交換できない場合がありますのでご連絡します。

該当するGOTのバックライトを交換する場合は、本テクニカルニュースに記載しているバックライトの交換方法を参照の上、交換してください。

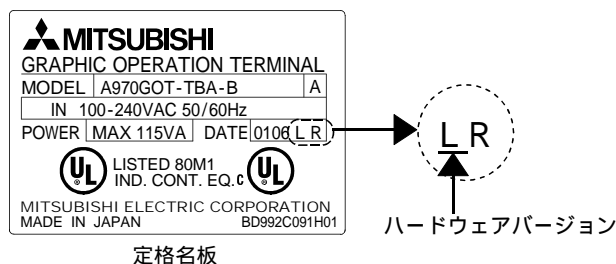
1. 該当機種

以下に示すGOTのバックライトを交換する場合、“3. バックライトの交換方法”を参照の上、バックライトを交換してください。

品 名	形 名	ハードウェアバージョン
A975GOT	A975GOT-TBA-B	L版(2001年6月)～Q版(2002年4月)
	A975GOT-TBD-B	L版(2001年6月)～P版(2002年4月)
	A975GOT-TBA	L版(2001年6月)～Q版(2002年4月)
	A975GOT-TBD	L版(2001年6月)～P版(2002年4月)
A970GOT	A970GOT-TBA-B	L版(2001年6月)～Q版(2002年4月)
	A970GOT-TBD-B	L版(2001年6月)～P版(2002年4月)
	A970GOT-TBA	L版(2001年6月)～Q版(2002年4月)
	A970GOT-TBD	L版(2001年6月)～P版(2002年4月)
	A970GOT-SBA	L版(2001年6月)～R版(2002年4月)
	A970GOT-SBD	L版(2001年6月)～Q版(2002年4月)
	A970GOT-LBA	L版(2001年6月)～R版(2002年4月)
	A970GOT-LBD	L版(2001年6月)～Q版(2002年4月)

2. ハードウェアバージョンの確認方法

GOTのハードウェアバージョンは、GOT裏面の定格名板で確認してください。



3. バックライトの交換方法

(1) バックライト交換時の注意事項

バックライト交換時の注意事項を下記に示します。

- (a) バックライトの交換は、必ずGOTの電源を外部にて全相遮断（GOTをバス接続時は、必ずシーケンサCPUの電源も外部にて全相遮断）し、GOT本体を盤からはずしてから行ってください。
全相遮断しないと、感電の恐れがあります。
盤に付けたまま行くと、落下によるけがの原因になります。
- (b) バックライト交換時は、GOTの基板、電子部品に触れないでください。
故障、誤動作の原因になります。
- (c) バックライト交換の作業は、手袋を使用して行ってください。
けがの原因になります。
- (d) バックライトの交換は、GOTの電源を遮断してから5分以上経過した後に行ってください。
バックライトの熱による火傷の原因になります。
- (e) バックライトの交換は、体にたまった静電気を除去してから作業してください。
故障の原因になります。
- (f) 液晶面やその周り、電子部品などには、直接手などが触れないようにしてください。
部品が腐食する恐れがあります。
万一、触れてしまった場合は、柔らかい布で部品についた指紋などをふき取ってください。
ほこりがついてしまった場合は、テープなどの粘着物で取ってください。
なお、洗剤などでのクリーニングは実施しないでください。

(2) バックライト交換時に必要なもの

バックライトを交換する場合、下記のものを用意してください。

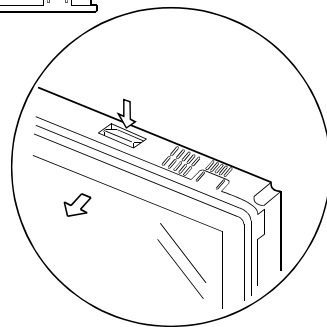
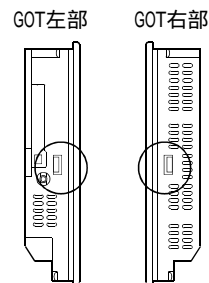
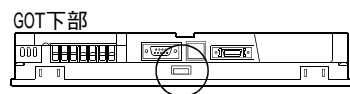
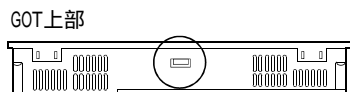
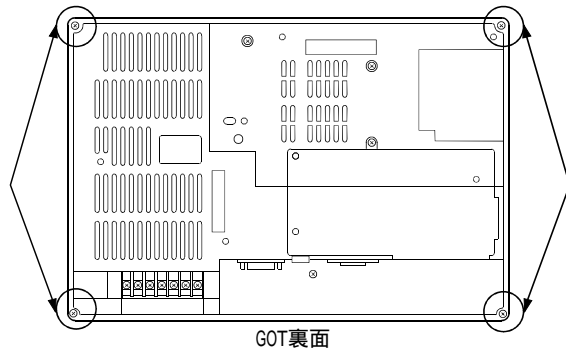
- ・ドライバ
- ・手袋
- ・液晶画面部などへのキズ、汚れを防ぐためのシート

(3) バックライトの交換手順

“1. 該当機種” のバックライトの交換方法を以下に示します。

バックライト交換時に取りはずすネジは、取り付けしている箇所により、サイズが異なります。

取りはずしたネジは、他のネジと混同しないように保管してください。



(次ページへ)

RS-232Cインタフェース、プリンタインタフェース、通信ユニットインタフェースのコネクタカバーが装着されている場合、コネクタカバーを取りはずします。また、ケーブルの接続、各種ユニットの装着、端子台への配線を行っている場合、それぞれ取りはずしてください。

GOT裏面の固定ネジ（4本）をドライバでゆるめます。（完全にははずれません。）
（締め付けトルク範囲：36～48N・cm）

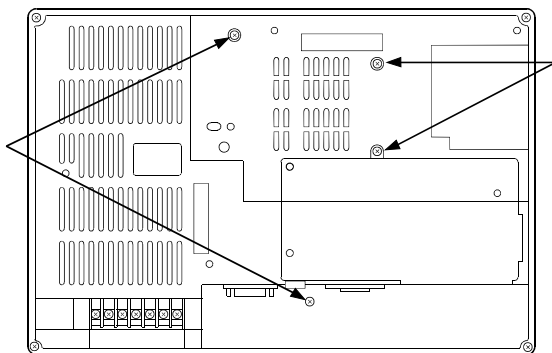
固定ツメ（上下左右4箇所）を押さえながらGOTから表示器カバーをはずします。

GOT上部の固定ツメの下にはフラットケーブルが存在します。

ドライバなどで固定ツメを押しすぎて、傷つけないように注意してください。

また、GOT本体のケースは樹脂製のため、力を入れすぎると固定ツメが破損する恐れがあるので、注意してください。

(前ページから)



GOT裏面

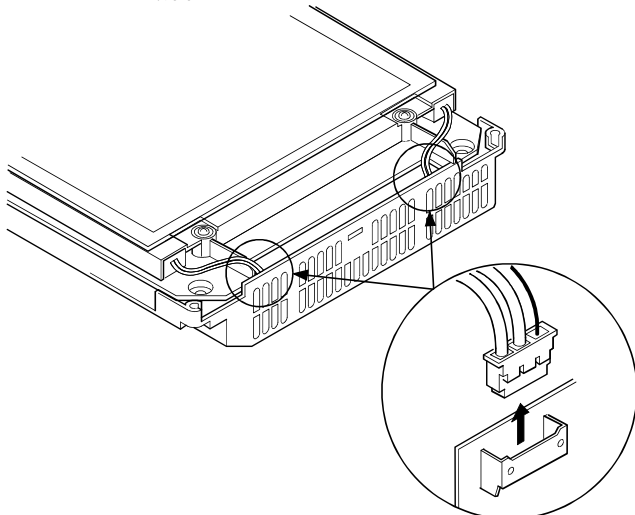
液晶画面部が下になるように置きます。
液晶画面部の下にシートなどを敷き、キズ、汚れが付かないようにしてください。

裏面のネジ(2本)をはずします。
(M2.6ネジ)10~13N・cm)

裏面のネジ(2本)をはずします。
(M3ネジ)18~24N・cm)
それぞれ長さが異なるので、注意してください。



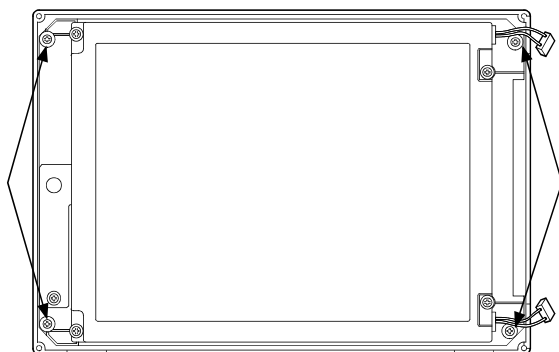
<STNタイプの場合>



バックライトのケーブル
コネクタをはずします。

液晶画面部が上になるように置き、バック
ライトのケーブルコネクタをはずします。

A97 GOT-TB (-B)の場合：
上側1箇所のコネクタをはずします。
A970GOT-SB , A970GOT-LB の場合：
上下2箇所のコネクタをはずします。

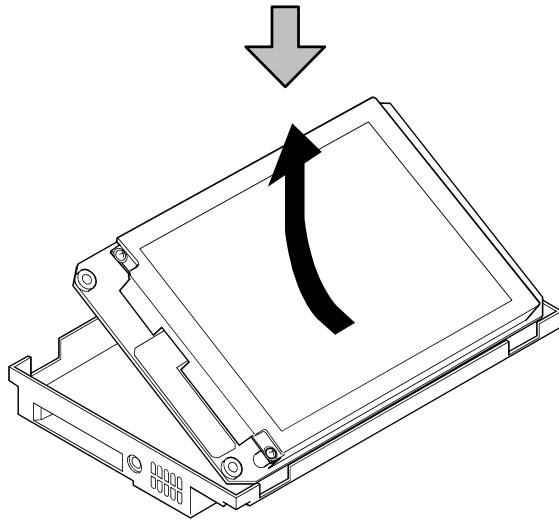


最も外側のネジ(シャーシの取り付けネ
ジ)(4本)をはずします。
(締め付けトルク36~48N・cm)



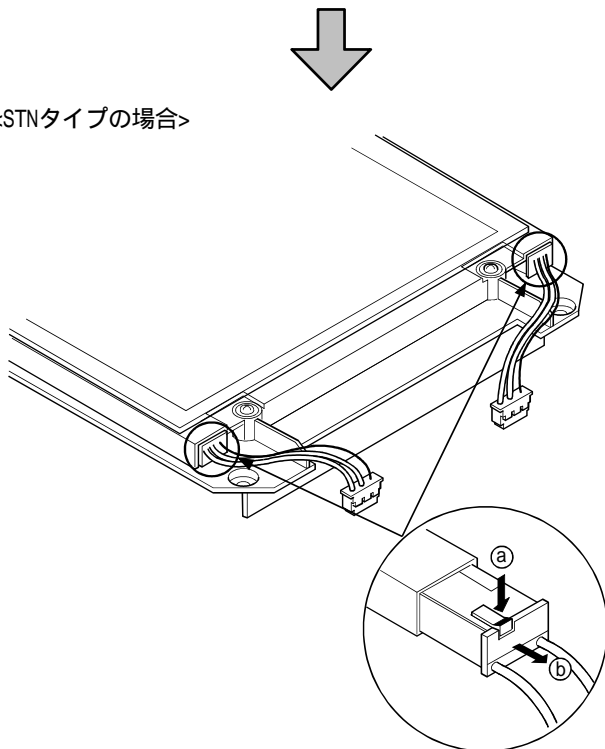
(次ページへ)

(前ページから)



液晶 / 基板部分をリアケースから取りはずします。
上部を持ち上げるようにして液晶 / 基板部分を抜き取ります。

<STNタイプの場合>



バックライトを固定しているツメ (黒色) を ① 方向に指で押さえ、② 方向に引き出します。

液晶部分を上にして、バックライトを取り出します。
GOTの下にシートなどを敷き、GOT裏面のコネクタ、スイッチなどにキズ、汚れが付かないようにしてください。

A97 GOT-TB (-B)の場合：

上側1本のバックライトを取り出します。

A970GOT-SB , A970GOT-LB の場合：

上下2本のバックライトを取り出します。

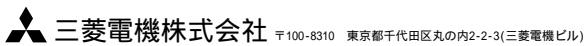
はずしたときの逆の手順で新しいバックライトを取り付けます。

液晶 / 基板部分、表示器カバーもはずしたときの逆の手順で取り付けます。*1

なお、液晶 / 基板部分、表示器カバーは確実に取り付け、固定ネジの締付けは、規定トルクの範囲内で行ってください。

*1 バックライト、液晶 / 基板部分、表示器カバーを取り付ける際は、以下の内容に注意してください。

- ・ 液晶 / 基板部分をリアケースに取り付ける際、GOTのコネクタや端子台を、リアケースの穴にはめ込むように取り付けてください。
- ・ ， のネジは、4本のネジを軽く締めてから、再度規定トルク範囲でネジを増し締めしてください。
- ・ バックライトのケーブルコネクタは、奥まで正しく装着してください。
- ・ 表示器カバーを取り付ける際、フラットケーブルを、GOT本体と表示器カバーで挟まないように注意してください。
- ・ 液晶面、フロントパネルの内側にほこりがついている場合は、ほこりを取ってください。



お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒104-6215	東京都中央区晴海1-8-12 (オフィスタワーZ15階)	(03)6221-2190
長野支店	〒380-0901	長野市居町5 (勝山ビル)	(026)259-1264
北海道支店	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4丁目 (北海道ビル)	(011)212-3792
東北支店	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022)216-4546
福島支店	〒963-8002	郡山市駅前2-11-1 (ビッグアイ17階)	(024)923-5624
関東支店	〒330-6034	さいたま市上落合2部地40(明治生命さいたま新都心ビルランド アクシスタワー3F)	(048)600-5835
新潟支店	〒950-0087	新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支店	〒220-8118	横浜西区みなとみらい12-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支店	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支店	〒450-8522	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052)565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
岐阜支店	〒500-8842	岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(058)263-8787
三重支店	〒514-0032	津市中央1-1 (三重会館)	(059)229-1567
関西支店	〒530-8206	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
京滋支店	〒600-8216	京都市下京区西洞院通塩小路上ル東塩小路町608-9(日本生命京都三哲ビル)	(075)361-2191
兵庫支店	〒650-0035	神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル)	(078)392-8561
中国支店	〒730-0037	広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082)248-5445
四国支店	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支店	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092)721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANWebホームページ: <http://www.nagoya.melco.co.jp/>
 MELFANWebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録(無料)が必要です。

三菱電機FA機器TEL, FAX技術相談

電話技術相談窓口		電話番号	受付時間
MELSEC-Q/QnA/A	シーケンサ一般 (ネットワーク/インテリジェント機能ユニット以外) ネットワーク インテリジェント機能ユニット (ネットワーク以外)	052-711-5111 052-712-2578 052-712-2579	月曜 - 木曜 9:00 - 19:00 金曜 9:00 - 17:00
MELSEC-QUITE	Q00J/Q00/Q01CPU	052-712-2444	月曜 - 金曜 9:00 - 17:00
MELSOFTシーケンサ プログラミングツール	GXシリーズ SW IVD-GPPA/GPPQなど	052-711-0037	
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MXシリーズ SW D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど	052-712-2370	
MELSECパソコンボード	AB0BDシリーズなど		
AGOT表示器	GOT-A900/A800シリーズなど	052-712-2417	
MELSEC計装	プロセスCPU (Q12PHCPU, Q25PHCPU) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830	

FAX技術相談窓口		FAX番号	受付時間
上記全対象機種		052-719-6762	9:00 - 16:00(受信は常時)

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
 ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。